



導入事例

ららぽーとマネジメント株式会社／
クレジットサイン伝票のペーパーレス化

「日本初」の取組み！ クレジットサイン伝票の電子化と 大幅な紙伝票の削減を実現



ららぽーとマネジメント株式会社様は、全国 55 施設でショッピングセンターやアウトレットパークといった商業施設を運営・管理し、約 5,000 店舗のテナントを抱えています。環境に配慮した店舗の運営・管理を目指すため、注目したのはお客様が店舗で買い物をする際に利用するクレジットカードのサイン伝票でした。年間約 2,400 万枚もの紙伝票が使用されており、その伝票管理業務は商業施設の運営管理上で大きな課題となっていました。伝票を商業施設内の

各テナントから回収し、1 枚 1 枚にお客様のサインの有無をチェックしたり、整理して倉庫へ保管したりと、非常に多くの作業と時間を費やしていました。

その課題を解決するために、株式会社 NTT データ様が提供するクレジットサイン伝票の電子化および伝票データ保管を共同利用型で実現する日本初のサービスである「CAFIS 伝票保管サービス」を導入。サイン(署名)の電子化を図り、クレジット伝票用紙のペーパーレス化の推進とサイン伝票にまつわるレジオペレーションミスの軽減や業務効率化を目指しました。

2011 年 7 月 8 日(金)に三井アウトレットパーク マリンピア神戸を皮切りに、7 月 27 日(水)三井ショッピングパーク LALA ガーデンつくばなど端末更改を予定している 5 施設へ順次展開されています。今後、ららぽーとマネジメント様では、今回導入する 5 施設での導入効果を検証し、他施設への展開を目指す予定です。

また、NTT データ様では「CAFIS 伝票保管サービス」を利用するユーザーの拡大を図り、2015 年度末までに 10 社以上への展開を目指す予定です。

ユーザーズボイス



アンフィッド
LALA ガーデンつくば店
吉田店長

ほとんどのお客様が液晶サインタブレットを利用するのは初めてで、「すごいね」、「画期的だね」、「面白いね」と非常に好意的なお声をよく聞きます。皆さん、楽しんでサインを書かれています。特に若い世代のお客様は、紙伝票にサインを記入するように抵抗感なく書かれ、こんな風を書くことが出来るんだ、との感想もいただきます。一番の業務メリットは、店舗でお客様の個人情報を保管する必要がなくなったことです。やはり、お客様よりお預かりしている個人情報の保管は、細心の注意とその管理責任を非常に感じていました。またサインをしていたらお客様にしっかりと色付のペンを渡してしまうことや、サイン欄外の場所に書かれたお客様の確認作業などに時間を取られてしまうこともありました。このサービスを導入したことで、これら全てが解消され、業務効率も上がりました。また操作が簡単ですね。初めて使うスタッフも最初に処理手順を覚えてしまえば、戸惑うことなく扱っています。



端末更改を予定している施設：三井アウトレットパーク マリンピア神戸、三井ショッピングパーク LALA ガーデンつくば、三井アウトレットパーク 横浜ベイサイド、三井ショッピングパーク ららぽーと甲子園、三井ショッピングパーク ららぽーとTOKYO-BAY